

親水護岸や遊歩道の整備で 快適で美しい海岸を創出

しもだ
file03 **下田港**

対象施設 柿崎地区護岸、遊歩道（まどが浜海遊公園）
供用 平成14年

親水護岸や遊歩道を整備したことにより、海岸保全の機能向上だけでなく、下田港の豊かな自然環境を活かした、利用し易く、親しみもてる、快適で美しい海岸を創出。市民や観光客の憩いの場として、また、地域振興の拠点として、年間を通じた各種団体によるイベント等も数多く行われるようになり、まちの活性化に大きく寄与している。



●「まどが浜海遊公園」整備状況
整備前



- ・人工海浜の整備
海浜に親しめる砂利浜ゾーン（2,000m²）のほか、静岡県内初の磯場ゾーン（1,600m²）を整備

整備後



- ・海浜を結ぶ歩行空間の創出
下田市旧町内から弁天島、ハリスの小径までの臨海部歩行者ネットワーク(下田市まちづくり基本構想)を形成



遊歩道で憩う人たちも増えている